

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願ひ-

現在、足立医療センター看護部では、本学で保管している診療後の診療情報等を使って、下記の研究課題を実施しています。

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合には、下欄の研究内容の問い合わせ担当者へお申し出ください。その場合でも、患者さんに不利益が生じることはありません。

[研究課題名]

「産後2週間の電話訪問が、褥婦の1か月健診時の産後うつ状態に関連した気持ちに与える効果」

[研究対象者]

2023年5月～2024年2月及び2024年5月～2025年2月までの間に産科病棟にて出産され、産後1か月健診でEPDS産後うつ病質問紙を用いて助産師からの面談を受けられた方

[利用している診療情報等の項目]

診療情報等：出産年齢、出産週数、出産歴、出産方法、無痛分娩の有無、産後1か月健診時EPDS産後うつ病質問紙

[利用の目的]（遺伝子解析研究：無）

助産師による経膈分娩後の褥婦を対象とした産後2週間の電話訪問が、産後1か月健診時の褥婦の産後うつ状態に関連した気持ちに与えた効果をEPDS産後うつ病質問紙の得点から明らかにする

[研究実施期間] 倫理審査委員会承認後～2026年3月

[この研究での診療情報等の取扱い]

本学倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱っています。

[機関長、研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

機関長：東京女子医科大学 理事長 清水 治

研究責任者：東京女子医科大学附属足立医療センター 看護部 助産師 横津史

研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学附属足立医療センター看護部 助産師 横津史

電話：03-5837-0111（応対可能時間：平日9時～16時）